【教材·教具名】

時間割

【教科・領域】

日常生活の指導

【教材の使用材料】

• 木

- キャスター4
- ・発砲カラーボード(黒)
- 黒のボード
- ・ラミネートした写真や絵カード、時間割カード
- 布団圧縮袋
- ・クリップ

【ねらい】

- ・一日の学習の流れに見通しをもつ。
- ・移動教室や学習内容を自分で確認する。

〇使用方法

- ①朝の会で時間割を確認する。
- ②次の授業を確認する。
- ③帰りの会で振り返りに使う。 写真カードを見て、楽しかった活動を発表する。
- ④帰りの会で翌日の時間割を確認する。

〇工夫した所

- ・時間割に布団圧縮袋を被せ、クリップで留めてあるので児童が遊びで絵カードを取って しまうことがなくなった。
- ・児童が圧縮袋の上からカードを指さしして確認してもカードが外れない。
- 消毒しやすい。
- キャスターが付いているので、移動しやすい。

〇効果

- ・児童自らが自分で時間割を確認することができた。
- 移動教室や学習内容が分かり、見通しをもって学習に取り組めた。
- ・絵カードで学習内容を確認することで、学習に対する期待感がもてた。

〇参考文献・URL

【購入場所】

ホームセンター

100 円ショップ

教材・教具写真



1週間の時間割

「帰りの会で翌日の時間割を 伝えられるように曜日別にし ています。

時間割

時間割→教室→学習内容



板には、キャスターが 前後に四つ付いていま す。